

令和6年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	Rapida106X
製品種別	エネルギー負荷設備(本体設備)
型番	RApida106X-■■■■
会社名	Koenig & Bauer JP株式会社
本社所在地	東京都中央区日本橋箱崎町20番3号 箱崎公園ビル6階
会社WEBページURL	https://www.koenig-bauer.com/en/
製品紹介ページURL	https://www.koenig-bauer.com/en/products/sheetfed/sheetfed-offset/medium-format/rapida-106-x/

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	Koenig & Bauer JP株式会社(ケーニッヒアンドバウアー・ジェイピーカブシキカイシャ) 東京都中央区日本橋箱崎町20-3箱崎公園ビル6F 電話：03-5623-3004 担当者：渡部茂・阿部野耕一
-----	---

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業		
導入対象となる分野・プロセス	印刷業者・紙製品製造業者のオフセット印刷工程		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	55.0	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	37.5	%	
導入事例における費用対効果（年間）	1.2	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	450,000,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	5,000,000	円/年	

製品・システムの概要

Koenig & Bauer 社の新しいRapida106Xは、世界で唯一20,000枚/時の印刷を可能にしました。また2024年、22,000枚/時（印刷速度世界No.1）と、費用対効果に優れた18,000枚/時のオプション設定も可能となりました。

従来に見当装置をなくし、トランスファードラムのグリッパーが用紙を掴み、センサー制御により用紙のポジショニングをします。

これにより、用紙のコンディションによる針飛びなどの見当不良を心配する必要はありません。

前準備も、ローラ洗浄など、すべての洗浄作業、版交換作業を並行処理化することで一気に時間を短縮しました。

先進性についての説明

「DriveTronicSIS」 SIS見当装置では、左右可動式のSISグリッパーとSISドラム（トランスファー）で、高速印刷時の見当合わせのための十分な時間と距離を確保します。



用紙はSISドラム上の左右可動式グリッパーでしっかりグリップされ、センサーで読み取られた位置に補正される。



用紙はSISドラム下部（赤い矢印部分）において、見当合わせの時間と距離が十分確保される。

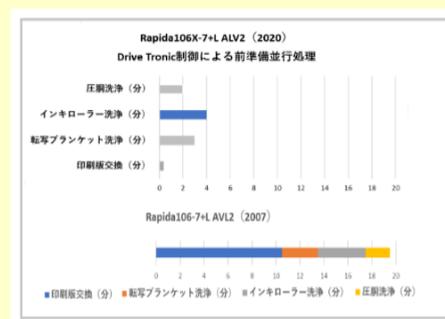
製品・システムの概要・イメージ図

Koenig & Baue社のRapida106Xは、高精度なギアとモーターのハイブリット制御により、あらゆる前準備を自動化、並行処理化しました。

【DriveTronic（ドライブトロニック）構成システム】

- ・印刷回転数20,000枚/時「High Speed 20,000」または「High Speed18,000」、「High Speed plus22,000」
- ・用紙搬送・送り込みシステム「DriveTronicSIS」（ドライブトロニック・エスアイエス：SIS=Sensoinic Infeed system）
- ・刷版交換同時並行処理システム「DriveTronicSPC」（ドライブトロニック・エスピーシー：SPC=Simultaneous Plate Change）
- ・ニス版交換同時並行処理システム「DriveTronicSFC」（ドライブトロニック・エスエフシー：SFC=Simultaneous Forme Change ※ニスコーター機のみ）
- ・洗浄作業並行処理プログラム「CleanTronic Synchro」（クリントロニック・シンクロ）生産中に同時にローラーを洗浄実行することが可能です。

これらのシステムにより1ジョブあたりの生産時間を大幅に削減し、環境負荷を低減します。



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	印刷会社	対象設備・プロセス	印刷製造
-------	------	-----------	------

【導入事例/令和3年度先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金『(A)先進事業』における先進設備・システム/採択】

採択工場：株式会社共立アイコム（静岡県藤枝市）
 事業名：「先進設備として登録されている印刷設備を導入するとともに、省エネルギー基準値を満たす空調に更新する。」

従来設備（B3オフセット輪転機×2台、8色枚葉オフセット印刷機×1台、4色枚葉オフセット印刷機×1台）
 導入設備Rapida106Xへの更新範囲での省エネ量
 246,793 kwh (55.01k1) 省エネ率37.5%

同社では、消費電力の大幅削減に加え、前準備時間の短縮、生産スピードのアップという大きな成果を得られています。

